

生徒指導上の諸課題の状況については、全国調査の結果、高知県、全国ともに小・中学校の1,000人あたりの不登校児童生徒数は増加しています。本県においては、特に中学校での大幅な増加がみられる一方で、不登校児童生徒のうち学校内・外で相談・指導等を受けている割合は全国に比して高い状況（R3年度【国公私立】県小中：92.6%、全国小中：63.7%）です。

また、高等学校の1,000人あたりの不登校生徒数、中途退学率はともに、全国平均を上回っている状況が続いています。

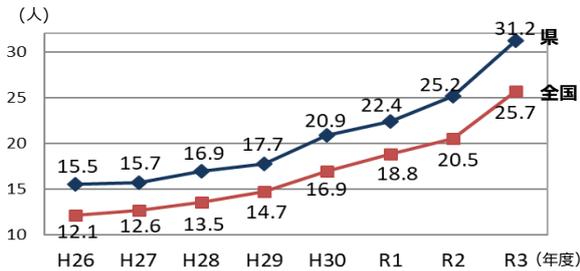
■ 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果 (H26～R3年度)

徳の測定指標

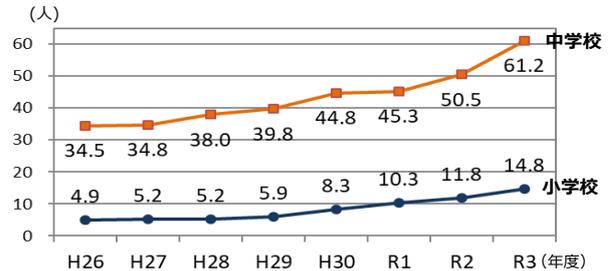
生徒指導上の諸課題（不登校、中途退学）の状況を全国平均まで改善させる

◇ 不登校 ※数値は1,000人あたりの不登校児童生徒数(人)

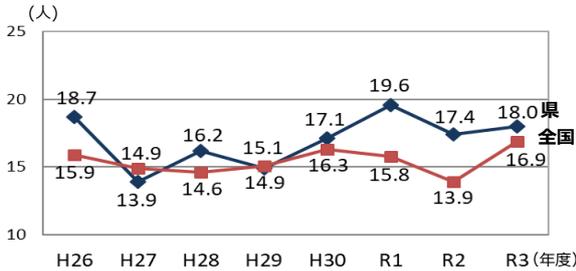
小・中学校(国公私立)



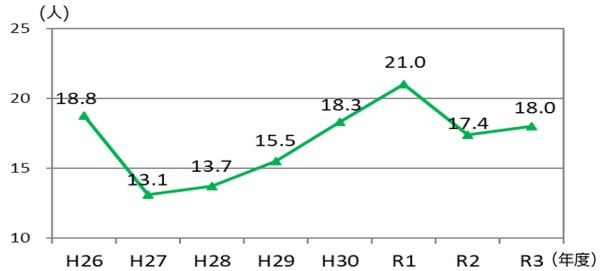
高知県国公私立小・中学校(校種別)



高等学校(国公私立)

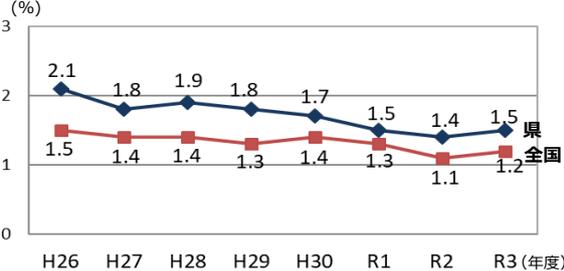


〈参考〉高知県公立高等学校

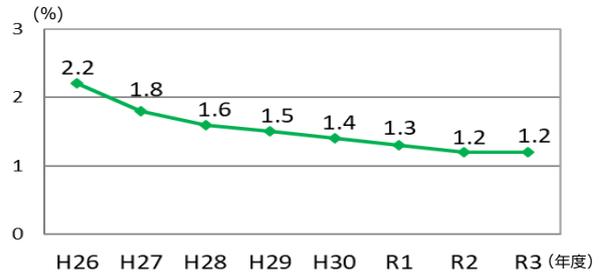


◇ 中途退学 ※数値は%

高等学校(国公私立)



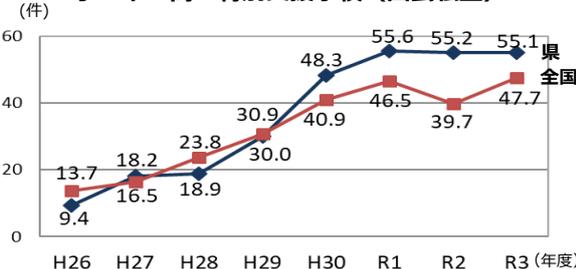
〈参考〉高知県公立高等学校



〈参考〉

◇ いじめ ※数値は1,000人あたりの認知件数

小・中・高・特別支援学校(国公私立)



◇ 暴力行為 ※数値は1,000人あたりの発生件数

小・中・高等学校(国公私立)

